

かわさき 社協だより

ふれあいネットワーク



2018.7 No.79 発行：社会福祉法人 川崎町社会福祉協議会
〒989-1501 川崎町大字前川字北原23-1
TEL 0224-85-1222 FAX 0224-85-1224
E-mail kawasakit-shakyo@io.ocn.ne.jp

第二小学校と デイ利用者との交流会

6月5日(火)川崎第二小学校の3・4年生の皆さんと、川崎町デイサービスセンター利用者の皆さんとの交流会が開かれました。児童一丸となつての校歌斉唱やチームワークを活かしたダンスが披露され、利用者の皆さんも大喜びでした。その後は、全員でゲームを楽しみ、肩もみをしながらお話をしたり、心温まるひとときとなりました。



夏休み福祉体験学習のお知らせ

- 日 時：平成30年8月1日(水) 10:00～16:00
- 場 所：川崎町健康福祉センター
- 内 容：午前 地域のサロンに遊びに行こう！
午後 キューブキャンドルを作ろう！
- 申込み：7月25日(水)社協事務局まで申込み願います。
- 持ち物：筆記用具など
- その他：参加費は無料です。※昼食は用意します。



(昨年の様子)

ボランティアサマーフェスタ'18

- 日 時：平成30年8月25日(土) 10:00～14:00
- 場 所：川崎町健康福祉センター
- 内 容：ふれあいコンサート、各コーナー

※24時間テレビ「愛は地球を救う」募金活動も行います。



(昨年の様子)

社協介護スタッフ (臨時職員)募集!!

川崎町社会福祉協議会では介護職員を募集しております。お気軽にお問合せください。

- 募集職種：介護職員
- 募集人数：若干名
- 勤務先：川崎町デイサービスセンター
- 応募条件：介護福祉士、ホームヘルパー2級以上資格のない方でも、相談に応じます。
- 応募：電話連絡の上、履歴書・資格書を直接又は郵送でお願いします。

お問い合わせ 社会福祉法人川崎町社会福祉協議会 TEL.0224-85-1222

かわさき

社協だより

2018年7月
【No.79】

発行：社会福祉法人川崎町社会福祉協議会 川崎町大字前川字北原23-1 TEL.0224-85-1222
ホームページ <http://www.kawasaki-shakyo.com/pc/> または「川崎町社協」で検索してください
制作/印刷：株式会社ホクトコーポレーション

⑤地域福祉型福祉サービス

- 1) 介護機器(車イス等)介護保険外短期貸出しサービス
- 2) 有償ボランティア活動(ケアネット活動)
- 3) 高齢者世帯等スノーバスターズ活動
- 4) 善意銀行(金銭・物品)の預託と払出
- 5) レクリエーショングッズ・テント等社協物品の貸出し

⑥受託事業

- 1) 福祉有償移送サービス
- 2) 配食サービス
- 3) 川崎町放課後児童教室の運営(川崎・今宿・碓石・前川)

⑦当事者等支援事業

- 1) 一人暮らし高齢者支援
- 2) 在宅介護者への支援
- 3) 交通・海難・労災遺児への支援
- 4) 当事者団体支援
- 5) 青少年健全育成対策事業
- 6) 火災等災害見舞事業
- 7) 生活困窮者への支援
- 8) 法外支援在宅サービス

⑧共同募金委員会事業

- 1) 赤い羽根募金運動(10月～12月)
- 2) 歳末たすけあい運動の実施(12月1日～31日)
- 3) 配分申請受付・連絡調整
- 4) 配分委員会・配分調査委員会等の開催
- 5) 災害義援金受付窓口
- 6) 小規模災害見舞

2.福祉サービス利用援助事業

①日常生活自立支援事業 (まもりーぶ事業)

- 1) 生活支援員活動支援
- 2) 仙南地域福祉サポートセンターとの連携

②生活相談運営事業

- 1) 各種相談員との連携
- 2) 生活相談所の開設

③法人後見事業

- 1) 成年後見制度の推進
- 2) 成年後見の適正な運営
- 3) 地域包括支援センター・保健福祉課との連携

II 在宅福祉サービスの推進

1.介護保険事業の推進

①居宅介護支援事業

ケアプラン作成
(月曜日～金曜日営業)

②訪問介護・予防訪問介護事業

身体介護や生活援助
(365日営業)

③通所介護・予防通所介護事業

送迎・健康チェック・入浴・食事・機能訓練等
(月曜日～土曜日営業)

⑨福祉関係機関・団体との連携

- 1) 民生児童委員協議会の運営支援(事務局)
- 2) 川崎町ボランティア友の会の運営支援(事務局)
- 3) 川崎町身体しょうがい者福祉協会の運営支援(事務局)
- 4) 川崎町遺族会の運営支援(事務局)
- 5) 宮城県身体障害者福祉協会仙南地方連絡協議会活動支援
- 6) 心身障害児者親の会への支援
- 7) 母子福祉会への支援
- 8) 保護司会・更生女性部への支援
- 9) 他ボランティア団体等への支援協力
- 10) 川崎町老人クラブ連合会への協力…シルバースポーツ大会協力
- 11) ふれあいネットワーク事業運営委員会(事務局)

⑩調査研究事業

- 1) 地域福祉活動計画に関するニーズ調査
- 2) 要援護者調査
- 3) ボランティア団体調査



(ほのぼのの会)



(キャップハンディ体験)

④各種福祉資金の貸付事業

- 1) 生活安定資金貸付
- 2) 生活福祉資金貸付
- 3) 生活福祉資金調査委員会の開催
- 4) 民生委員との連携強化

⑤苦情受付、解決窓口の開設

- 1) 苦情解決窓口の設置
- 2) 第三者委員の設置

III 法人運営体制の整備

1.社協基盤の充実・強化

①社協組織の強化

- 1) 理事会・評議員会等の開催
- 2) 評議員選任解任委員会の開催
- 3) 税理士による外部監査・月次監査
- 4) 社協会費の加入推進
- 5) 介護保険事業の安定的経営
- 6) 月次業務報告による経営状況把握及び改善
- 7) 介護サービス情報公表制度による公表
- 8) 社会福祉充実計画の作成
- 9) 地域福祉活動計画の策定…策定委員会の開催

②職員体制の整備と資質向上

- 1) 各種研修会への参加
- 2) 社協ミーティングの開催
- 3) 安心安全なサービス提供体制
- 4) 職員の資格取得促進

平成30年度 川崎町社会福祉協議会 事業計画

基本方針

少子高齢化社会などの社会環境の変化と、生活困窮や社会的孤立など、地域が抱える課題が多様化し、生活や健康への不安など問題が深刻化しており、地域での人と人とのつながりが、より重要となってきました。

地域福祉の充実と推進の中核を担う本会の基本理念である「誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせる福祉のまちづくり」の実現に向け、地域のみなさと協力しながら地域福祉の向上に努めてまいります。

30年度は、地域福祉活動計画の策定に努め、福祉のまちづくりを進めることを使命に、民生委員、行政区、ボランティア団体、福祉施設、行政機関等と連携をとり、地域での支え合い活動の展開が図られるよう強化してまいります。

また、社会福祉充実計画を今年度から実施していくにあたり、職員の人材育成や質の向上を図り、充実した社会福祉事業の展開と介護サービスの提供に努めてまいります。



(スノーバスターズ)

重点事業

1.地域福祉活動計画の策定

町では「地域福祉計画」を策定し29年度より実施しており、それに合わせた「地域福祉活動計画」の策定にむけ、策定委員会を設置し、地域住民と関係機関・団体・社会福祉事業者、行政と連携し地域の課題を解決していく支え合いの仕組みづくりを進めていきます。また、概要版を作成し、住民の皆さんへ周知し理解の啓発に努めます。

2.地域福祉活動の推進

住民の主体的な参加による福祉活動の推進を図るため、各地域において支え合い活動の情報交換会を開催し、高齢者や支援を必要としている人を地域全体で支えていく仕組みである「地域包括ケアシステム」の構築の実現に向けた取り組みの充実を図ります。

3.財政基盤の安定・強化

介護保険事業においては30年度に介護保険の制度改正により、介護報酬単価改定への対応や、地域福祉充実計画による職員の人材育成や質の向上に努め、安定した経営ができるよう、職員の人材確保を行い組織の強化を図ります。

I 地域福祉の推進

1.地域福祉推進事業

①地域福祉ネットワーク事業

- 1) ケアネット活動の推進
- 2) ボランティアフェスティバルの開催
- 3) サロン活動の推進
- 4) 防災福祉マップ作成事業
- 5) 災害時要援護者マップ作成・把握
- 6) 安心カードの作成・配布
- 7) 認知症サポーター養成・キャラバンメイト・認知症講座への協力支援
- 8) 社協広報誌の発行
- 9) 社協ホームページの更新・情報発信
- 10) コミュニケーション麻雀の出前講座
- 11) コミュニケーション麻雀の開催
- 12) ふれあいネットワーク事業
- 13) ふれあいネットワーク事業情報交換会

②ボランティアセンター事業

- 1) ボランティア団体等の調査・情報提供
- 2) ボランティア登録と斡旋
- 3) ボランティア保険受付
- 4) ボランティア活動連絡・調整
- 5) 有償ボランティア活動連絡・調整
- 6) NPO・ボランティア団体等情報交換会の開催
- 7) ボランティアに関する講座・研修会の開催
- 8) 災害ボランティア運営協定による支援
- 9) 災害時におけるネットワークの構築及び、災害ボランティアセンター運営
- 10) 災害時に関する研修会の開催
- 11) 仙南地区社協連絡会運営による近隣社協との連携
- 12) 被災地活動ボランティア団体への支援協力



(ボランティアサマーフェスタ)



(コミュニケーション麻雀出前講座)

③福祉教育推進事業

- 1) キャップハンディ体験
- 2) キャップハンディグッズ・レクリエーショングッズの貸出し
- 3) 福祉体験学習会の開催
- 4) 福祉教育推進事業(町内小中学校へ助成)
- 5) 防災・福祉教育出前講座
- 6) ボランティアサマーフェスタ参加呼びかけ
- 7) スノーバスターズ活動
- 8) 川崎町デイサービスセンター利用者との交流
- 9) 世代間交流事業

④見守り支援ネットワーク事業

- 1) 民生児童委員活動の推進と連携の強化
- 2) 民生児童委員・小中高・警察連絡会議の開催
- 3) 児童遊園遊具等危険箇所調査…児童福祉部会で実施
- 4) 小中学生朝の声かけ運動(毎月20日)
- 5) 高齢者地域見守りネットワークへの支援
- 6) 子供見守り事業(新入学児童へ防犯ブザーの配布等)

みやぎ地域福祉 サポートセンター まもりーぶ

まもりーぶは「まもる」と
「びりーぶ」(信じる)を
組み合わせた愛称です。



在宅の認知症高齢者や、知的障害・精神障害のある方で、自分に必要な福祉サービスを選んだり、利用するための契約を結んだり、利用料等の支払いをすることが一人では出来ない(自信がない)方のご相談に応じ、暮らしのサポートをしています。

どんなことをしてくれるの？

- 福祉サービス利用のお手伝い
- 日常的な金銭管理のお手伝い
- 書類のお預かり

契約によりサービスの提供を行います。

利用料金

- 基本料金……………1ヶ月/700円
- サービス料金……………30分/500円
- お預かりサービス……………1ヶ月/300円
- サービス提供に係る旅費…キロ数に応じて

※サービス料金は減免になる場合があります。

お問い合わせ 仙南地域福祉サポートセンター TEL.86-3811 川崎町社会福祉協議会 TEL.85-1222

平成
30年度

川崎町社会福祉協議会会費納入 のご協力をお願いいたします。

～地域福祉事業は、皆様の会費により支えられています。～

川崎町社会福祉協議会は、「誰もが安心していきいきと暮らせるまちづくり」を目指して、地域住民の皆さまをはじめ、民生委員・児童委員、ボランティア団体等、関係機関との連携、行政と協力しながら事業を展開しております。

皆さまからの会費は、地域福祉事業、福祉教育事業、ボランティア活動推進などを支える貴重な財源として活用させていただきます。

つきましては、今年も地域の皆さまのあたたかいご協力によりまして福祉の輪が大きく広がるよう会員会費のご協力について、よろしくお願い申し上げます。

会員会費(年額)

一般
会費 **1,000円**
賛助
会費 **3,000円**

生活相談所 のお知らせ

日常生活上の心配事や悩み事を相談できる身近な相談所を開設しております。

生活相談員が身近になって相談に応じます。

生活相談員の紹介

- ◎ 追木 三郎 84-2705 ● 相談日/毎週水曜日 (祝日は休み)
- ◎ 大沼 まき子 84-4022 ● 時 間/10:00～15:00
- ◎ 大宮 うめ子 84-5181 ● 場 所/川崎町健康福祉センター

お問い合わせ 事前予約制となっております。

川崎町社会福祉協議会 TEL.85-1222

平成29年度地域福祉推進事業会計決算報告 単位:円

項 目	金 額	内 訳
会費収入	2,840,000	普通会費収入 2,351,000 団体会費収入 24,000 賛助会費収入 465,000
寄附金収入	256,029	一般寄付
経常経費補助金収入	15,598,000	運営費補助・県社協補助
受託金収入	41,691,926	町受託金収入 41,522,726 県社協受託金収入 169,200
事業収入	87,700	参加費収入
共同募金配分金収入	1,579,261	一般募金配分金収入 1,466,405 歳末たすけあい配分金収入 112,856
受取利息配当金収入	2,159	
その他の収入	957,498	
基金積立資産取崩収入	1,191,000	
拠点区分間繰入金収入	4,516,000	介護保険事業より繰入
サービス区分間繰入金	7,486,218	
その他の活動による収入	8,121,210	
前期末支払資金残高	17,450,387	
収入計	101,777,388	

項 目	金 額	内 訳
人件費支出	62,724,963	
事業費支出	4,241,624	
事務費支出	4,734,861	
共同募金配分金事業費	1,561,295	一般募金配分金事業 1,466,342 歳末たすけあい配分金事業費 94,953
助成金支出	515,000	各福祉団体
負担金支出	83,597	各種負担金支出
基金積立資産支出	1,721	
サービス区分間繰入金支出	7,486,218	
その他の活動による支出	2,185,170	退職共済支出
支出計	83,534,449	
当期末支払資金残高	18,242,939	



平成30年度地域福祉推進事業会計予算 単位:円

項 目	金 額	内 訳
会費収入	2,856,000	普通会費収入 2,385,000 団体会費収入 21,000 賛助会費収入 450,000
寄附金収入	200,000	一般寄付
経常経費補助金収入	16,348,000	運営費補助・県社協補助
受託金収入	43,407,000	町受託金収入 43,257,000 県社協受託金収入 150,000
事業収入	120,000	参加費収入
貸付事業収入	201,000	生活安定資金償還金
共同募金配分金収入	981,000	一般募金配分金収入 866,000 歳末たすけあい配分金収入 115,000
受取利息配当金収入	7,000	
基金積立資産取崩収入	4,585,000	
拠点区分間繰入金収入	19,039,000	介護保険事業より繰入
サービス区分間繰入金収入	4,865,000	
収入計	92,609,000	

項 目	金 額	内 訳
人件費支出	60,386,000	
事業費支出	5,061,000	
事務費支出	6,109,000	
貸付事業支出	200,000	生活安定資金貸付
共同募金配分金事業費	979,000	一般募金配分金事業 864,000 歳末たすけあい配分金事業費 115,000
助成金支出	537,000	各福祉団体
負担金支出	90,000	各種負担金支出
その他の支出	10,000	
固定資産取得支出	10,000,000	
サービス区分間繰入金支出	4,865,000	
積立資産支出	3,000	
その他の活動による支出	4,269,000	退職共済支出
予備費	100,000	
支出計	92,609,000	

平成29年度介護保険事業決算報告 単位:円

項 目	金 額	内 訳
居宅介護サービス	111,956,943	居宅介護支援・訪問介護・通所介護
前期末支払資金残高	166,840,220	
収入計	278,797,163	

項 目	金 額	内 訳
居宅介護サービス	111,954,680	居宅介護支援・訪問介護・通所介護
支出計	111,954,680	
当期末資金残高	166,842,483	

平成30年度介護保険事業予算 単位:円

項 目	金 額	内 訳
居宅介護サービス	138,440,000	居宅介護支援・訪問介護・通所介護

項 目	金 額	内 訳
居宅介護サービス	138,440,000	居宅介護支援・訪問介護・通所介護

～ 川崎町ボランティア友の会 ～ こころ病院お楽しみショーへの出演

6月7日(木)川崎町こころ病院にて、デイケアの利用者さんを対象としたお楽しみショーが開催されました。川崎町ボランティア友の会の皆さんがショーの出演者として出席し、それぞれが得意としている一芸を披露しました。今回初の試みとなり、利用者さんの真剣なまなざしに少し緊張が見られましたが、会場は大いに盛り上がり、全員で楽しむことができました。



お茶っこ飲み会 のお知らせ

川崎町ボランティア友の会では、一人暮らし高齢者の方々を対象に、気軽に集まり交流ができる場、「お茶っこ飲み会」を開催しています。是非、お気軽にご参加ください。

- 日 時：平成30年7月10日(火)、8月9日(木)
10:00～12:00
- 場 所：川崎町健康福祉センター
(1階のコミュニティホールにて)
- 内 容：お茶のみ、健康体操や趣味活動
- 参加費：100円～
- 主 催：川崎町ボランティア友の会



ボランティア 募集!!

川崎町社会福祉協議会では、ボランティアをしてくれる方を、随時募集しています。

認知症サポーター

有償ボランティア活動

ふれあいネットワーク事業
(活動員)

地域での
ボランティア活動
(見守り・安否確認訪問など)

趣味や特技をいかした活動

施設でのボランティア活動

学校支援ボランティア活動

お問い合わせは…川崎町社会福祉協議会まで!! ▶ TEL.85-1222

ほのぼの会食会開催しました!

3月29日(木)川崎町健康福祉センターにて、一人暮らし高齢者の方を対象に「ほのぼの会食会」を開催しました。宮城県消費生活センターから講師を招き、「高齢者が狙われる特殊詐欺・悪質商法」と題し、高齢者の詐欺被害について講話をいただきました。県内の被害状況、寸劇による事例紹介、詐欺に用いられたハガキの紹介などを通し、詐欺被害の防止対策を楽しく説明していただきました。昼食は、お弁当とケーキを、全員でおいしくいただきました。



使用済み切手が 生まれ変わります



届いた手紙やハガキなど、使用済みの切手はお手元にございませんか?
使用済み切手は、知力ハンディキャップを持つ方々の自立支援活動に役立てられています。



封筒やハガキに貼られた使用済み切手を、周囲1cmくらいの余白を残して切り取り、川崎町社会福祉協議会にお送りください。



集まった使用済み切手は、知力ハンディキャップを持つ方々の自立支援活動をされている【NPO法人 誕生日ありがとう運動本部】へ寄贈します。



知力ハンディキャップを持つ皆さんで切手をはがす作業をされ、商品化されています。

使用済み切手の
送り先

〒989-1501 川崎町大字前川字北原23-1
社会福祉法人 川崎町社会福祉協議会 まで
TEL.0224-85-1222